

高等学校における

探究的な学びの推進

主な取組み

平成30年度～



グローバルリーダー育成事業

- 国際感覚を身に付け、高い創造性をもつグローバルリーダーの育成を目指すプログラムです。
- 香川大学創造工学部におけるワークショップや8月4日から5日間にわたり県内で開催される東京イノベーションサマープログラム(TISP)に県内高校生30名程度が参加予定です。国内外の大学生等の協力のもと、「中小企業のイノベーション」をテーマに、地元の企業の魅力や強みを発見し、新しいアイデアづくりに挑戦します。

平成23年度～



スーパーサイエンスハイスクール(SSH)事業



【NASAジェット推進研究所での研修】

観音寺第一高校

※文部科学省のSSH基礎枠に加えて、今年度から3年間、科学技術重点枠(全国18校)に指定。

活動内容は学校のHPをご覧ください。



平成28年度～



香川版スーパーグローバルハイスクール事業



【ポスター発表】

丸亀高校

活動内容は学校のHPをご覧ください。



平成30年度～



高校生のための瀬戸内アートサマープログラム《SASP》

- 瀬戸内国際芸術祭の活動を通して、高校生が自分たちの住む地域や将来について考えるプログラムです。
- 7月14日に課題探究の方法に関する講義等を行った後、各グループに分かれフィールドワークを行い、8月25日にその成果についてのプレゼンテーションを行います。

平成31年度～



県立高校魅力化推進事業

高松高校

県外の進学校や大学等と連携しながら、高度な課題研究に取り組み、幅広い力を身に付けた、将来の不確かな時代を切り拓くリーダーの育成を目指します。

小豆島中央高校

地域の自治体や企業等と連携し、地域の新たな魅力を考える探究的な学びを通して、地域の創生に貢献できる人材の育成を目指します。

高松北高校

国内外の高校や大学、地元自治体、企業等と連携し、探究的な学びを通して、グローバル化に対応した地域デザインを創造する地域創生リーダーの育成を目指します。

※高松北高校は、今年度から3年間、文部科学省の「地域との協働による高等学校教育改革推進事業<グローバル型>」(全国20校)に指定。